



## 5年生が校外学習に行ってきました。

11月18日(水)、5年生が高松市塩江町のセカンドステージで校外学習を行いました。本年度は宿泊学習が中止になったため、前回11月5日(木)の体験学習とあわせて、活動中心のプログラムで、子どもたちは、グランドゴルフとタイルコースターづくりに取り組みました。

### ○ グランドゴルフ

ほとんどの児童が、ゴルフは知っているけれど、グランドゴルフをやるのは初めてという状態でしたが、それぞれクラブとボールをもって、5人1組でスタートすると、あちこちで楽しそうな歓声が上がっていました。全部で16ホールあり、だんだん上手になっていく自分を実感して、やる気がわき、夢中になってがんばる姿が見られました。



### ○ タイルコースターづくり

タイルは、丸、四角、ハート、葉の形で、それぞれ様々な色が用意されていました。それをまずは型紙上に並べてデザインを決め、その後、コースターの台に貼り付けます。できたら石こうを流し込み、ドライヤーで乾かして、スポンジで磨けば世界で一つだけのコースターができあがり。タイルがいにびかに輝いて思わずにんまり。



## 運動部がPikara スタジアムで躍動

10月31日(土)、11月3日(火)は香川県小学生選抜陸上競技大会、11月14日(土)はさぬきっ子陸上カーニバルが、Pikara スタジアムで開催され、運動部の5、6年生が出場しました。

コロナ禍のため、入場できるのは引率の教員と保護者のみという制限がなされる中、選手も保護者もソーシャルディスタンスを意識し、応援も拍手で行うなど、ルールを守って気持ちの良い大会になりました。

特に本校の選手の開会式に参加するときの態度、競技に参加する態度はピカイチで、他校の模範となるものでした。

結果はそれぞれ思うところがあるでしょうが、選手一人一人が日頃の練習の成果を発揮しようと、全力で競技に打ち込む姿は本当に素敵でした。



## 道徳の授業を参観



11月17日(火)3校時、3年3組の道徳の授業を参観しました。シドニーオリンピック金メダリストの高橋尚子選手を題材に取り上げ、あきらめないことの大切さを学ぶ授業でした。

「さい後まであきらめないためには、どうすればよいのだろう」というめあてに対し、子どもたち一人一人が真剣に考え、自分の意見を発表していました。学んだことを生かして、12月4日(金)のマラソン大会でもがんばってほしいと思います。

11月の和名は霜月(しもつき)。霜が降り始める頃という意味があります。二十四節気の「立冬」を過ぎ、今後、暖かな小春日和と寒い日を繰り返しながら、寒さが深まります。冷たい風に落ち葉が舞い、虫や動物たちが冬眠に入るものもこの頃。冬の訪れを感じさせますが、世はコロナ禍第3波。先の見えない不安がありますが、学校と家庭で協力しながら、強い気持ちで子どもたちを守り抜きたいと考えています。本日は授業参観、ありがとうございました。